

# 名古屋港管理組合議会3月定例会 (2023年3月22日)

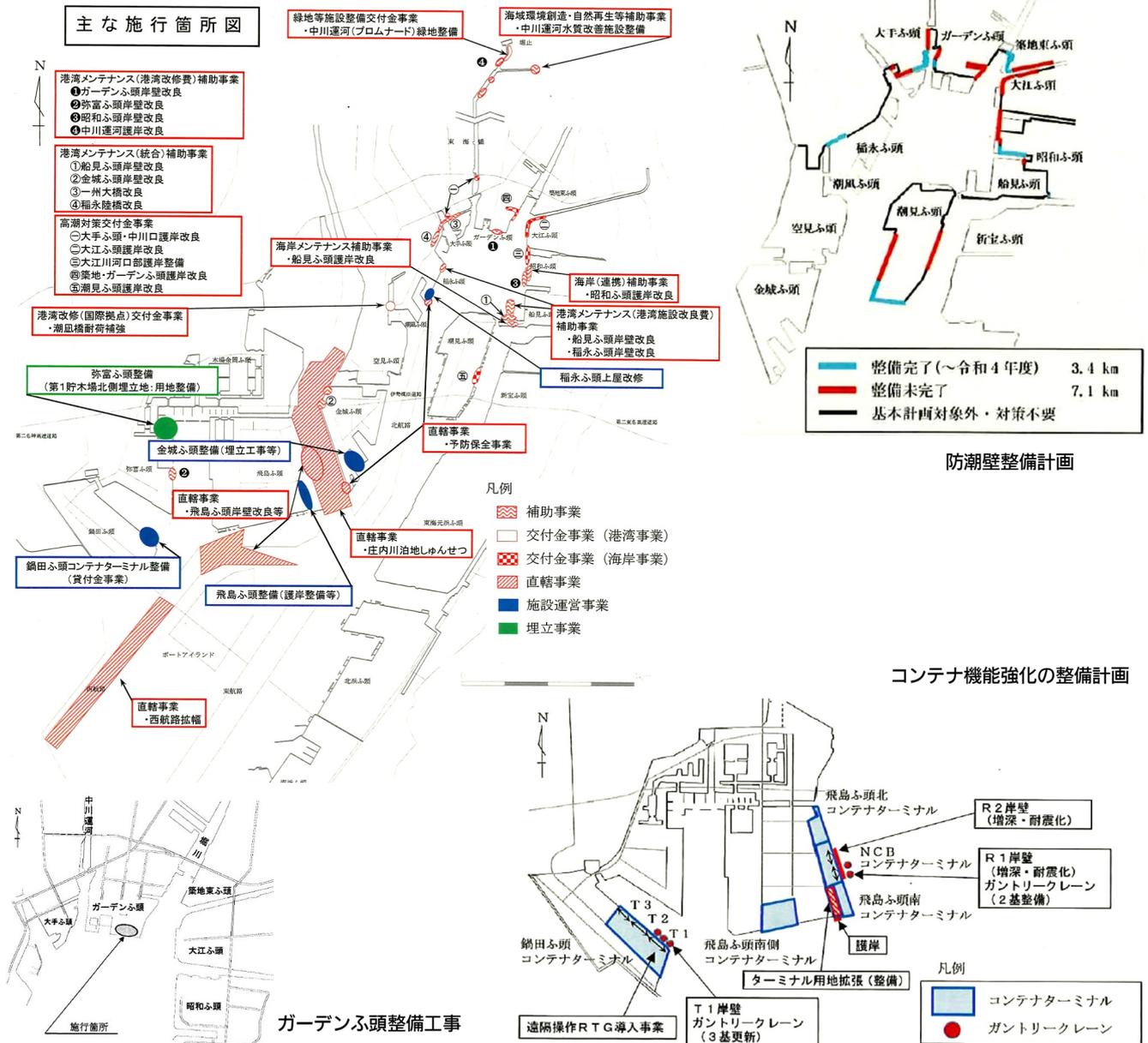
## 名古屋港管理組合議会3月定例会について

- 一、名古屋港管理組合議会3月定例会は、3月31日告示の選挙直前ということもあり3月22日、1日だけの日程で行われました。
- 一、市会の河本議員が減税会派を離脱したため、2月24日に公明党の中村議員に交代しました。
- 一、議案は2022年度補正予算案や2023年度予算案、給与条例改正案など9件が提案されました。
- 一、一般質問には江上博之議員がたち、金城ふ頭の物流機能と観光施設との交通対策・連携について質問しました。
- 一、日本共産党は中部国際空港沖の新土砂処理場建設関連を進める一般会計予算など3件に反対しました。
- 一、2021年度決算は11月議会で決算委員会に附託され、3月議会までに閉会中審査が行われ、3月議会で採決が行われました。中部空港沖の埋立関連の3決算に反対。

3月議会の日程

月日	会議	内容
3月10日(金)	議員総会	議案説明・資料要求・その他事務説明
	委員会	カーボニュートラルポート形成推進特別委員会
22日(水)	本会議	決算の採決 提案説明・一般質問・議案質疑
	委員会	議案審査・意思決定
	本会議	採決

主な施行箇所図



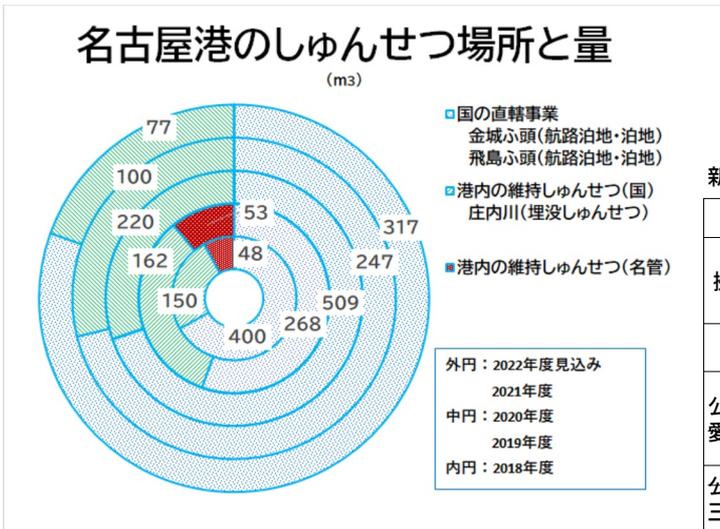
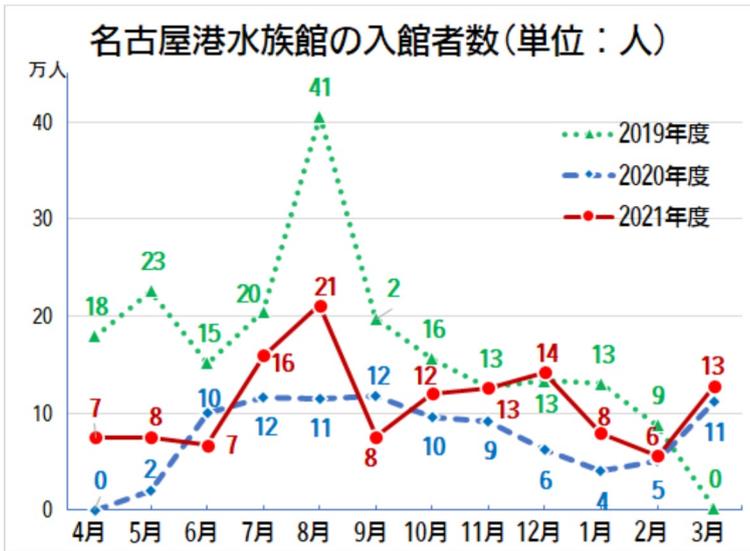
防潮壁整備計画

コンテナ機能強化の整備計画

名港議会での議案に対する態度 (2023年3月22日)

議案名	名古屋市会選出					県会選出			結果	概要
	共	自	民	公	減	自	民	公		
2023年度名古屋港管理組合一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	289億円。前年比1.3%増。港湾整備の県市負担金63億円。金城ふ頭と飛島ふ頭の岸壁改良など国際競争力・産業競争力の強化などに▲60%の14億円、安全確保、防災対策等は31.4%増の118億円、ガーデンふ頭岸壁整備など親しまれる港づくりには▲8.6%の34億円など。
2023年度名古屋港管理組合基金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2億円。34.1%増。水族館振興基金▲31.1%、海事文化振興基金23.1%増、環境振興基金55.6%増。
2023年度名古屋港管理組合施設運営事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	支出60億円。16.5%増。上屋25棟、貯木場8か所、荷役機械5基、ふ頭用地240万㎡。営業収益41億円等。ふ頭用地整備に12億円
2023年度名古屋港管理組合埋立事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	支出15億円。▲15.8%。西部臨海土地造成事業で、弥富ふ頭第1貯木場北側埋立地の護岸整備など。
2022年度名古屋港管理組合一般会計補正予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	12億9,266万円の補正。直轄事業(鍋田ふ頭西航路)の▲7123万円のほか、高潮対策8.7億円や港湾メンテナンス(港湾改修費)4億円など国の補正や内示差に伴う増額、公債費の減額▲1.6億円など。
個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	法改正で従前の個人情報保護条例を廃止しつつ従前と同等の内容に。開示決定は15日以内、本人申請での閲覧など。
職員の定年等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	法形成で、定年を65歳まで段階的に引き上げ。役職定年制、定年前再任用短時間労働制、給料7割など。
名古屋港管理組合港湾整備事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	ふ頭用地の整備目途年度を2022年度から2028年度に変更。
給与条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	給料表を平均1.12%改定と期末手当の年間支給割合を4.3月から4.4月に。再任用職員は2.25月→2.3月。専任副管理者は3.25月→3.3月。
工事請負契約(ガーデンふ頭岸壁改良工事その7)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	ガーデンふ頭岸壁改良工事を10億4500万円でみらい・小島・東海特定建設工事共同企業体に。工期2024年3月15日。事後審査型一般競争入札。
副管理者選任	●	○	○	○	○	○	○	○	同意	任期満了の松井副管理者の後任に林全宏愛知県副知事(蒲郡、1961年生。県職員から総務局長、2022年から副知事)
議員提出議案(名古屋港管理組合議会の保有する個人情報の保護に関する条例の制定)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	個人情報保護法が改正され、議会は対象外とされているが、議会が保有する個人情報の保護に必要な措置を定めるもの。
2021年度名古屋港管理組合一般会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	歳入427億9351万円、歳出358億32万円。差引17億2643万円、実質収支11億3881万円、単年度収支▲3億4178万円の赤字。中部国際空港沖の新土砂処理場建設関連事業を進める
2021年度名古屋港管理組合基金特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	歳入1億4570万円、歳出1億4432万円。差引138万円。実質収支138万円、単年度収支106万円。年度末基金残高は水族館4.5億円、海事文化4.1億円、環境1.9億円の計10.5億円。
2021年度名古屋港管理組合施設運営事業会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	中部国際空港沖の新土砂処理場建設関連事業を進める
2021年度名古屋港管理組合埋立事業会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	中部国際空港沖の新土砂処理場建設関連事業を進める

○=賛成 ●=反対 / 共：日本共産党 自：自民党 民：民主党 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ



#### 新土砂処分場整備に係る基金負担金拠出額と使用実績

項目	内容	
拠出額	46億3,000万円	(財源内訳) 他会計借入金 42億円 一般財源 4億3000万円
拠出先	2021年度使用実績	
公益財団法人 愛知県水産業振興基金	漁業経営安定 対策事業	漁船引揚用ウインチ補 修始め10件 2569万5959円
公益財団法人 三重県水産振興事業団	漁業経営安定 対策事業	貯水庫改修始め12件 7149万135円

#### 名古屋港のしゅんせつの実績(単位：千m3)

しゅんせつ		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度見込み	受入
事業主体	場所					
国	直轄事業として整備する航路や泊地等 金城ふ頭(航路泊地・泊地) 飛島ふ頭(航路泊地・泊地)	268	509	247	317	ポートアイランド 金城ふ頭 弥富ふ頭第1貯木場北側
	港内の維持しゅんせつ 庄内川(埋没しゅんせつ)	162	220	100	77	
港湾管理者	港内の維持しゅんせつ	53	0	0	0	弥富ふ頭第1貯木場南側

#### ふ頭再編改良事業(飛島、金城)の事業費(単位：億円)

直轄事業の内容		総事業費	実績	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 見込み	合計
飛島ふ頭地区	岸壁(-15m)(改良)	566億円		-	1.05	14.52	26.93	64.03	83.78	66.21	16.07	272.59
			港湾管理者負担金		0.35	4.84	8.98	21.34	27.93	22.57	5.36	91.37
金城ふ頭地区	岸壁(-12m)(改良)	191億円		1.00	5.88	22.93	31.50	32.65	27.07	36.28	32.00	189.31
			港湾管理者負担金	0.45	2.65	10.32	14.18	14.69	12.18	16.33	14.40	85.20

総事業費は国の事業評価監視委員会(2023年1月開催)にて修正

## 名古屋港管理組合議会 3月定例会 一般質問 (3月22日)

物流とモノづくりとを結びつけ、名古屋港が市民、  
県民にとって「ロマンあふれる港」になるように

江上博之議員



### 金城ふ頭の物流機能と観光施設との 交通対策・連携について

物流とモノづくりの利用がぶつからない  
ようなスムーズな利用が求められる

【江上議員】金城ふ頭での名古屋港管理組合の物流としての利用と、名古屋市の国際展示場および民間のレゴランドなどの交流としての利用による、自動車移動での交通対策について質問します。

金城ふ頭は、完成自動車の輸出入の拠点となっているほか、海外生産された完成自動車を一旦名古屋港に集積させ、再び世界各地へ輸送するトランシップも行っています。また、名古屋港港湾計画においては、金城ふ頭において、水深12mの岸壁が3バース、完成車を取扱う埠頭用地は約19ha計画されており、今後さらに完成自動車の輸出拠点が拡張され、それに伴い、輸送のための自動車台数も増えること

になります。

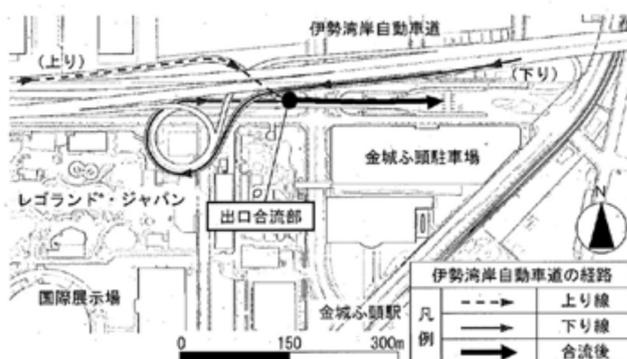
一方、名古屋市の国際展示場は、展示面積で4万㎡あり、さらに、展示面積拡張の計画があります。私は、愛知県が運営する展示面積6万㎡の展示施設もあり、これ以上の展示場は必要ないと考えています。しかし、名古屋市は、さらなる展示面積拡張を進めており、自動車利用はさらに増えることとなります。加えて、遊戯施設のレゴランドもあります。その利用者などの自動車利用もあります。もちろん、この部分については、あおなみ線の公共交通の利用促進も求められます。

このように、名古屋港管理組合の物流としての金城ふ頭の利用と、モノづくりの展示施設、あるいは、観光施設としての名古屋市やレゴランドの金城ふ頭の利用がぶつからないように、スムーズな利用が求められます。そのような利用になることを願って質問します。

物流と交流のルートはどのように調整しているのか

【江上議員】完成自動車等の輸送は、空見町から、金城橋を通過して金城ふ頭につながるメキシコ大通を走り、国際展示場やレゴランド利用者は、別の通りを利用するように調整されていると聞いています。現時点での利用の使い方はどう話し合われているのでしょうか。

また、物流は、高速道路を通過して、インターから出てメキシコ大通りを通る場合と、空見町から平面通りでメキシコ大通りを通る場合があると考えられ



ます。主にどのルートで輸送が行われているのか。あるいは、これからの利用が考えられているのか。お答えください。

### 一般道では汐止町交差点で物流と交流を分離、高速は名港中央インターチェンジ出口にUターンランプを整備して金城ふ頭駐車場へ直接入庫するように誘導

【総合開発担当部長】金城ふ頭は、完成自動車や産業機械などを取り扱う重要な物流拠点であり、名古屋市モノづくり文化交流拠点にも位置付けられており、物流機能に支障をきたすことなく、港湾関係者の理解のもとで交流拠点開発が展開されるよう、名古屋市との調整で、物流と交流のルートを分離している。

一般道は、金城ふ頭から約2km北の汐止町交差点で物流と交流を分離し、物流車両は最短距離で金城ふ頭に向かう梅ノ木線へ、交流の一般車両は西側の庄内川沿いへ迂回する潮風線へ誘導している。

高速道路は、名古屋市が名港中央インターチェンジの出口にUターンランプを整備し、交流の一般車両が金城ふ頭駐車場(5000台)に直接入庫するように誘導している。

そのほか、名古屋市が行う、必要な箇所への案内看板の設置や路面表示、国際展示場催事関係者と共同した交通案内の周知など、物流と交流のルートの分離に本組合も協力して取り組んでいる。

### 物流も国際展示場も拡張された場合にはどんな交通課題があるのか

【江上議員】現在の利用にとどまらず、完成自動車等の輸送基地の拡張や、国際展示場の現時点以上の展示面積の拡張が予想されます。

そこで、質問します。物流も国際展示場も拡張された場合を想定して、どのような交通問題が課題として挙がってくると考えているのでしょうか。お答

えください。

### インターチェンジ周辺での交通円滑化に向けた調査を市が2023年度に予定している

【総合開発担当部長】金城ふ頭における交流機能は、レゴランドの拡張や第2展示館の移転改築に向けた検討が名古屋市で進められている。

2022年10月の国際展示場新第1展示館等の開業に伴い、名古屋市が、案内看板の増設や一般車両の金城ふ頭駐車場への集約化など様々な交通対策を実施してきた。2022年10月以降の交通状況調査から、一時的にイベントの開始時及び終了時において名港中央インターチェンジ周辺で混雑が見られた。

今後、物流への影響が出ないように、名古屋市がインターチェンジ周辺での交通円滑化に向け、現地調査も含めた検討調査を2023年度に予定しており、本組合も協力していく。

自動車等の輸送風景を見せる観覧など、物流とモノづくりとを結びつける検討を

【江上議員】物流拠点とモノづくりの展示場が金城ふ頭にあることを前向きに考える方策があるのではないか、という点から質問します。

以前、NHKテレビの「プラタモリ」という番組で、名古屋港の自動車基地での車両の積み込みを放映していました。大変興味深い画面でした。輸出用乗用車を自動車専用船で運搬するために、船内に積み込む作業をテーマにしていました。名古屋港の魅力の一つとして、この物流とモノづくりを結び付けた観覧ができるようにできないでしょうか。

自動車等の輸送風景を見せる観覧など物流とモノづくりとを結びつける検討をしないのでしょうか。

### 物流拠点の機能を維持し交流既往が展開されることが重要で、交流拠点の展開は港湾関係者の理解が求められる

【総合開発担当部長】金城ふ頭は重要な物流拠点でもあり、物流機能に支障をきたすことなく、交流機能が展開されることが重要と考え、物流と交流を分

金城ふ頭開発に伴う交通対策

- ・国際展示場第1展示館開業後における主な交通課題
  - 1 金城ふ頭駐車場周辺における混雑
  - 2 地区の周辺道路における一般車両のうろつき
  - 3 名港中央インターチェンジ周辺における混雑

・予算内訳(千円)

事項	主な内容	金額
金城ふ頭駐車場への集約に伴う効果検証等	・交通状況調査	8,000
金城ふ頭駐車場周辺の道路改良等	・道路改良設計 ・案内標識設置工事	35,000
名港中央インターチェンジ改良の概略設計	・構造検討 ・概算事業費算出	17,000
合計		60,000

名港中央インターチェンジ改良の概略設計は2024年度の債務負担行為3900万円を設定。



離している。

今後も交流拠点開発が港湾関係者の理解のもとで展開されるよう取り組んでいく。

### 物流機能と交流機能が共存できる仕組みの検討が必要では (再質問)

【江上議員】自動車等の輸送風景を見せる観覧など物流とモノづくりとを結びつける検討について副管理者に再質問します。

答弁では、物流機能と交流機能とで支障が出ないように分離しているので、むつかしい、というように聞こえました。

私は、名古屋港は、工業港で、埋立港で、港でありながら船が見えない、ロマンのない風景になっていると感じています。しかし、工業港というのは、モノづくりの技術が詰まっているともいえるわけで、国際展示場のものづくりを展示する施設と共有できる部分があるのではないか、と思っています。その共有できる部分として、物流での、例えば、自動車を専用船に積み込む技や、他の技という現場のものづくり、まさに、展示でなく、現物を見せることに意義があるのではないか、物流機能と交流機能との一部共存もあるのではないのでしょうか。

そこで、副管理者に質問します。これからの「ロマンあふれる名古屋港」を展望する点からも、物流を見学できる仕組み、物流機能と交流機能が共存できる仕組みを検討したらどうでしょうか。

### 港湾関係者の理解のもと、今後も金城ふ頭の発展に努める (専任副管理者)

【専任副管理者】金城ふ頭は、完成自動車や産業機械などを取り扱う重要な物流拠点であり、名古屋市のモノづくり文化交流拠点にも位置付けられており、物流機能に支障をきたすことなく、交流機能が展開されることが重要です。港湾関係者の理解のもと、今後も金城ふ頭の発展に努めていきます。

### 名古屋港が市民、県民にとって「ロマンあふれる港」になることを願う (要望)

【江上議員】国際展示場について、これ以上展示面積を拡大する必要はなく、現時点での交通対策を物流の拡大との兼ね合いで一般道も含めて検討する必要があります。

物流とモノづくりとを結びつける検討については、港運関係者がいる問題ですから簡単でないということは承知していますが、名古屋港が市民、県民にとって「ロマンあふれる港」になることを願っての質問です。今後とも検討を進めてもらうことを求めて質問を終わります。

